

# 四季の路から

地域福祉推進委員会 HP <http://morinosato-tiiki.fukushi.com/>

地域福祉だより

第2号(通巻99号)

平成26年5月15日発行

森の里地区

地域福祉推進委員会

## 森中生、地元住民と交流

### 被災地にて「ふれあい喫茶」等

「3回目の中学生復興支援ボランティア事業」

森の里地区青少年健全育成会  
連絡協議会 会長 \*\*\*

2012年、2013年と過去2年にわたり実施した、中学生被災地支援ボランティア事業は、今年「中学生復興支援ボランティア事業」と名称を変更し、3月21日〜22日にかけて石巻市北上町十三浜の相川運動公園仮設住宅と仙台市若林区の海楽寺を訪れ、復興支援活動を行いました。

#### 花壇の植え替えとふれあい喫茶で

初日は3回目の訪問となる相川運動公園仮設住宅で、今まで作り上げた花壇に新しい花苗を植え替え、さらに地域福祉推進委員会おなじみの「ふれあい喫茶」を開設して住民の皆さんを招きました。

中学生の「おもてなし」に加え

3回目の訪問

といつこともあり、多くの住民の皆さんにお越しいただき、中学生との会話も



弾み、心と心がふれあう交流ができました。

#### 地元の方の指導で民芸品づくり

2日目の海楽寺では、近所の方々と一緒に「南天九猿」という縁起物の民芸品をつくりました。完成した民芸品は持ち帰り、森の里地区のお祭りなどで販売し支援金にするつもりです。さらに、バス移動を利用して被災地のひとつ女川町立女川中学校に立ち寄り、女川中の生徒たちが後世に残そうと願って作った「いのちの石碑」を視察し、津波の怖さを実感しました。



難が転じて苦が去る  
「南天九猿」作品

#### 3回で延94人

今回は森中生23名と高校生ジュニアリーダー1名でしたが、過去2回をあわせると中学生89名、高校生5名、延べ94名の中学生が復興支援ボランティア活動に参加しました。

#### 地域力で事業継続

きっかけは何であれ、このような実践を通して得られる学びが、人生に与える影響は少なからずあるものと確信しています。この先に、どんな苦悩や人生が待ち構えているかわかりませんが、この事業を通して得た学びは「生きる力」となって将来、きつと中学生に役立つことと思います。3

#### 中学生ボランティア感想文

\*\*\*一年(現二年)

2012年3月11日。あの日テレビで見た東北は、茶色の波が町を襲い、瓦礫の山がそこらじゅうにあふれていた。見ているだけでこんなに恐ろしくなってしまう。それを体験した人はどんな気持ちになるのだろう。

3月21日、私は震災後初めて被災地を訪れた。バスで外を見ていると\*\*\*さんが、「この道路を境にして右側は津波が来て、左側はこなかった。」と教えてくれた。右側の方の土地を見て瓦礫の山はなかった。大川小学校を見たとき瓦礫はなかった。たった3年であんなにあつた瓦礫の山が、こんなにきれいになるのかとびっくりした。まだまだ仕事は途中のところもあるが、正直被災地の復興がここまで進んでいるとは思っていなかった。

相川運動公園仮設住宅地で、花壇で花を植えていたとき、一人のおばあさんが笑顔でコツを教えてくださいました。その時、私は少しおばあさんの笑顔に驚いた。もちろん私達が出来たから笑顔を見せてくれたのかもしれないが、あの地震、あの津波を体験して、笑顔で接してくれることが不思議でした。

バスで配られたプリントには、復興についての色々なことが書かれていた。「夢だけは壊せなかった大震災」とありだと思つた。確かに夢と希望はここにあり。笑顔と復興の進み具合でそう感じた。

ボランティア2日目、海楽寺の\*\*\*先生

子どもたちの成長を見守っていきたくて思っています。



生の体験談と地震について聞いた。\*\*\*先生は、「息子があと30秒ほど逃げ遅れていた津波に巻き込まれていた。」と言っていた。たった30秒遅いか早いかで未来が決まってしまうのはとても怖い話だったが、これが実話であること、私達にもその危険があることから人ごとのようには聞けなかった。\*\*\*先生は私が一番知りたかったことも話してくださった。「目の前でおこったことが理解できなかった。何をすればいいのかが分からず、泣くこともできなかった。でも周りの人が協力してくれて海楽寺は元に戻った。前よりも綺麗になったかもしれない。」と話してくれました。



# 「お誕生、おめでとうございます」

\*\*\*\*\*さん(2丁目)が2013年11月に誕生され、森の里の一員になりました。  
 \*\*さんの健やかなご成長を願っています。(森の里地区地域福祉推進委員会)



(^e^)森の小さな子育てサロン(^~^)  
 5月23日(金) 10:15~11:45 森の里児童館  
 対象は乳幼児と保護者&マタニティママ

## ふれあい喫茶室 @ 森小

授業を通して子どもたちと交流する喫茶室です。授業に興味ある方、ご参加ください。

- ◆6月10日(火) 2・3校時
- ◆5年生 国語・社会  
「さまざまな地方のくらし」  
~各地の方言
- ◆体育館下ピロティ教室  
\*北門からお入りください

## 5月の森Cafeは27日(火)

もりかふえ(喫茶)  
 ♪OPEN 10:30~15:00  
 ♪1丁目パークサイドハイツ集会所  
 (これからは紫陽花がたのしみですね)  
 メニュー(全品100円)  
 コーヒー(ホット/アイス)  
 カフェオレ  
 カプチーノ  
 紅茶(レモン/ミルク)  
 100%ジュース  
 今月のスイーツ

## ふれあい喫茶室 @ 4丁目自治会館

日時 6月3日(火)  
 10:30~15:00  
 ~メニュー(全品100円)~

コーヒー、紅茶、季節の飲物  
 ~お知らせ~  
 ふれあいミニデイ・・・4丁目にお住まいの70歳以上の方、飲み物またはスイーツひとり分無料です。お越しをお待ちしています。

★ふれあい喫茶と森Caféでは敬老会の喫茶券も使えます。  
 ★ぐるっと臨時運行あり。



**安心コール**  
 (内容) 週に1回、電話による「お元気ですか」等の声掛けをします。  
 (対象) 森の里に在住する、原則として70歳以上の一人暮らしの方  
 (利用) 無料  
 (問合せ・申込み) 森の里公民館窓口または電話で  
 ※安心コール専用  
 070-(5550)5262  
 平日9時~12時  
 (主催) 森の里地区地域福祉推進委員会



## 同郷の会

(新ミニデイ企画)

今回は東北・・・(青森、秋田、山形、岩手、宮城、福島)で生まれ育った方・転勤などで生活し懐かしく思われる方、思い出話で花をさかせましょう。

=====

相馬盆踊りや  
 花笠音頭などで  
 体を動かします。  
 . . .

せんべい汁、郷土のお菓子を  
 用意してお待ちしています。  
 =====

今月の俳句

草餅や節くれ指も母ゆづり  
 そちこちに桜蕊降る潦(にわたずみ)

一梟の森句会

## 陽だまりの家 ☺

### ★見学会のお知らせ★

6月2日(月) 4日(水) 6日(金)

10時から12時まで

予約は不要です。10時~10時30分までに北門からお入り下さい。スタッフが北門にてお待ちしております。

<通常利用の予約受付>

ご利用日の前日(月曜は前週の金曜日)までに。

専用電話 (平日8時30分~11時まで)

070-6661-5262

<<ご利用カレンダー>>

H26年	月	火	水	木	金	土	日
5月~	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	1
~6月	2★	3	4★	5	6★	7	8
	9	10	11	12	13	14	15

□が開所日です。祝日はお休み。

★が見学会です。

見学会ご来場の方に、半日利用無料券をプレゼント!

## (( 毛いの応援隊 ))

あなたの「困った!」をサポート

専用受付電話 080-5486-8557

受付時間 (平日) 8時30分~11時

支援時間 午前8時~午後5時(年末年始のみお休み)

利用料金 15分150円、以降15分毎に150円加算